



2015年10月20日[火]-11月27日[金]

会場=筑波大学芸術系ギャラリー／時間=10:00-17:00／休館=土曜、日曜、祝日



筑波大学
University of Tsukuba



主催=筑波大学芸術系社会貢献推進室、筑波大学芸術系齊藤泰嘉研究室
協力=病院のアートを育てる会議、筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院
助成=文化庁 平成27年度大学を活用した文化芸術推進事業

いきいき ホスピタル レポート

2015年10月20日[火] - 11月27日[金]

会場＝筑波大学芸術系ギャラリー／時間＝10:00-17:00／休館＝土曜、日曜、祝日

筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院におけるアートとデザインによるプロジェクトは療養環境に変化をもたらすだけでなく、多様な環境下でのアートマネジメント人材を育成し続けています。本展では平成25年度から今年度まで、文化庁による「大学を活用した文化芸術推進事業」の一環として取り組まれた活動を中心にご紹介し、今後の展開や活動の波及を促すことを期待します。



大嶋千尋、高橋和佳奈、出口真帆、前田耕作「折りガミ・ストーリーテリング & ワークショップ」
2015年、サウスミッド病院（イギリス・ブリストル）
Photo by Clint Randall



つちやあゆみ「輪唱の○」
2015年、筑波大学附属病院リハビリテーション部（茨城県つくば市）

関連イベント

1 いきいきホスピタルツアー ※お申し込み必切：11月6日（金）

筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院のアートコーディネーターがプロジェクトを解説しながらご案内します。

日時：11月11日（水）14:00-16:00／会場：筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院／定員：10名（要申込・先着順）／参加無料

お申し込み方法：お名前・人数・電話番号を明記したメールを右記までお送りください。Mail: hospitalarttsukuba@gmail.com

2 レクチャーイベント「多様化するケア×アートの現在」（仮称）

ケアとアートの視点から、放課後児童デイサービスを主宰する木村成代氏と、障害者支援施設が運営する鞆（とも）の津ミュージアムにてキュレーターを務める櫛野展正氏によるレクチャーを開催し、今後の取り組みの可能性を探ります。

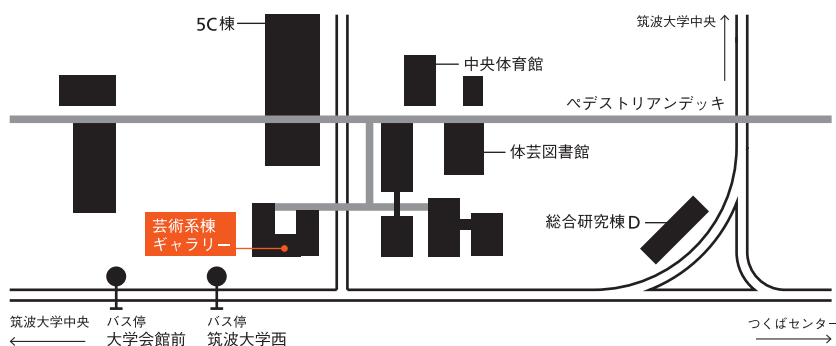
日時：11月5日（木）16:45-18:45／会場：筑波大学 5C216（5C棟）／定員：150名（申し込み不要）／参加無料

木村成代（きむら・しげよ）

ギャラリーG主宰（NPO法人アートプラットホームG理事）、放課後デイサービスHAP理事長。広島市内で30年近くギャラリーを運営するほか、近年では放課後デイサービスHAP（「放課後デイサービス」とは、障害のある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えたサービス）を設立。療育＝アートという考えのもと、自由に表現に取り組むことができる場所を提供している。

櫛野展正（くしの・のぶまさ）

鞆の津ミュージアム キュレーター。2000年より知的障害者福祉施設職員として働きながら、広島県福山市鞆の浦で築150年の蔵を改修しオープンした「鞆の津ミュージアム」でキュレーター他を担当。社会の周縁で表現を続けている人たちに焦点を当て、都築響一の有料メールマガジン「ROADSIDER'S weekly」では「アウトサイダーキュレーター日記」を連載中。



お問い合わせ

筑波大学芸術系齊藤泰嘉研究室

Tel: 029-853-2856 Mail: hospitalarttsukuba@gmail.com

筑波大学芸術系社会貢献推進室 Tel: 029-853-6374

アクセス

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学芸術学系棟

電車：つくばエクスプレス「つくば駅」または常磐線

「土浦駅」「荒川沖駅」「ひたち野うしく駅」より

「筑波大学中央」行きバスに乗り、「筑波大学西」バス停で下車

バス：東京駅八重洲南口バスターミナルより

「筑波大学」行き高速バスに乗り、「大学会館前」バス停で下車

※専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。